

1. 本県周辺海域の概況(図1, 9/8現在)

- ・黒潮の流型は、N型で推移しています。黒潮の本流は、犬吠埼にやや接岸した状態で本県沖合を東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯39° 30′ 東経143° 00′ 付近(岩手県沖)にあります。親潮の面積は平年より小さくなっています。また、東北海域の海面水温は平年より高めで推移しています(気象庁8/29発表)。

2. 海洋観測結果(9/1, 9/3:調査船「いばらき丸」)

- ・荒天により、会瀬・大洗・鹿島定線141° 45′ E以東及び犬吠埼定線141° 30′ E以東が欠測となりました。
- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2~9に示しました。また、各定線の鉛直水温図を図10~13に、会瀬・大洗定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14~17に示しました。海面水温は、会瀬沖で22.0℃~24.9℃, 大洗沖で21.7~24.6℃, 鹿島沖で21.5~24.9℃, 犬吠埼沖で21.6℃~26.7℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると、沿岸域全域でやや昇温し、犬吠埼沖の表層~100m深まで大きく昇温しました。一方、大洗・鹿島沖合の表層及び、大洗沖合の100m~200m深で降温傾向がみられました(②)。
- ・平年と比べると、大洗・鹿島沖では概ね平年並~やや低めでした。会瀬・犬吠埼沖では概ね平年並となっています(③)。
- ・潮流の特徴として、今回の観測では黒潮の強い流れは見られませんでした。また、本県沿岸域全域で、強い逆潮(0.5~1.4ノット)が観測され、会瀬沖では西向きやや強い込潮(0.6~0.9ノット)が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮流型はN型で推移するとみられ、犬吠埼沖を北東に流去する状況がしばらく続くでしょう。
- ・親潮の面積は平年より小さめで推移する見通しで、親潮第一分枝の先端は北緯41° 00′ 東経147° 00′ (三陸はるか沖)に停滞するとみられ、親潮系冷水は本県沖に直接影響しないでしょう。
- ・水温を平年と比べると、茨城県沿岸・沖合とも広い範囲・広い層で「平年並」で推移するでしょう。

